

作成日 2022 年 10 月 14 日
(最終更新日 2024 年 1 月 12 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2023-1-949

課題名 : 思春期から若年成人期のキャリアレディネスの関連要因、及び就労との関連 : 二次分析

1. 研究の対象

本研究では先行研究 (課題名 : キャリアレディネス尺度日本語版の信頼性及び妥当性の検証のための実態調査、整理番号 : 2021-1-369) のデータを二次分析します。その先行研究における対象およびその他の条件については以下の通りでした。

- ・一般の高校 2~3 年生 : 17~18 歳
- ・一般の大学生 (短大生、大学院生を含む) : 18 以上、25 歳未満
- ・一般社会人 (高校生、短大生、大学生、大学院生を除く) : 18 歳以上、45 歳未満

<対象のその他の条件>

- ・一般社会人においては、現時点において有職または無職である方
- ・日本語の読解力が十分にあり調査に回答できる方
- ・スマートフォンを所有し使用することができる方 (機縁法を使用する場合)

2. 研究期間

2022 年 11 月 (倫理委員会承認後) ~ 2025 年 3 月

3. 研究目的

我が国では障害者雇用促進法が制定・改正され、また働き方改革関連法が制定され、障害をもちながら働く人々の健康増進や環境整備のための支援がますます重要になってきています。健康面に課題がある人は就職活動などを機にキャリアを選択する際に、自分自身のキャリアに関する思いや考えが十分に働きにくくなることが明らかにされています。そのため、とりわけ人生において初めて就労を迎える青年期および若年成人期の人たちの「キャリアレディネス」を測定し、心理的側面における問題の有無や程度をアセスメントし、それぞれが自分自身に適したキャリアを形成していくための支援のあり方を検討し実践していくことが重要であると考えます。そこで、先行研究 (課題名 : キャリアレディネス尺度日本語版の信頼性及び妥当性の検証のための実態調査、整理番号 : 2021-1-369) において、その「キャリアレディネス」を測定するために、すでに海外において使用されているキャリア意思決定に関する尺度であるキャリアレディネス尺度 (CTI: Career Thoughts Inventory) の日本語版を開発し、信頼性及び妥当性を検証しました。本研究では、そ

の先行研究のデータを二次分析し、キャリアレディネスの関連要因や就労との関連を検討し、その結果を健康課題をもつ人たちの就労支援に役立てることを目的とします。

4. 研究方法

本研究は先行研究のデータの二次利用、すなわち二次分析を実施します。なお、先行研究ではインターネットによるアンケート調査を実施しました。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

先行研究におけるアンケート調査の内容に関する全体の構造については以下の通りでした。本研究ではそれらのアンケート調査結果を二次利用します。

(1) 属性

年齢、性別、学歴・居住地、医療機関へのアクセス時間、居住形態、婚姻状況、世帯の主たる生計維持者、就労状況、就労開始年齢、就学状況、雇用形態、勤務日数・時間、在職年数、職業内容、年間収入、求職の有無、就労経験の有無

(2) Career Thoughts Inventory (Sampson et al., 1996) 日本語版である「キャリアレディネス尺度」

否定的なキャリア思考に関する48項目の質問内容について4件法により回答してもらいました。

(3) キャリアレディネス尺度短縮版(坂柳, 2019)

キャリアの選択・決定やその後の適応への個人のレディネスないし取り組み姿勢に関する9項目の質問内容について5件法により回答してもらいました。

(4) 自由記述

現在とこれからのキャリア(職業や経歴)について考える際に大事にしていることを、回答してもらいました。

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織

本学単独研究

8. 利益相反(企業等との利害関係)について

本研究の研究資金については、東北大学運営費交付金とします。本研究において、研究資金に関する利益相反及び個人の収益等、研究者等の研究に係る利益相反については存在しません。

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて調査協力者もしくは調査協力者の代理人（親権者、成人後見人）の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも調査協力者の方に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

東北大学大学院医学系研究科保健学専攻小児看護学分野

E-mail: caread@chn.med.tohoku.ac.jp

TEL/FAX: 022-717-7921（研究室直通）

研究責任者：塩飽 仁（しわく ひとし）

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「9. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場

合

- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合